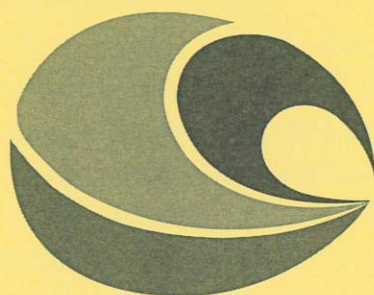


令和7年度

# 一般入学募集要項

IV部（通信制の課程）



山形県立霞城学園高等学校

〒990-8580 山形市城南町一丁目1番1号

電話 023-647-0522（職員室）

023-647-0523（事務室）

FAX 023-647-0527

<https://www.kajogakuen-h.ed.jp/>

【入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）】〈このような生徒を待っています〉

- (1) 本校通信制で学びたいという強い意志を持ち、「高等学校卒業」、「進路目標実現」という明確な意識を持って努力できる生徒を募集します。
- (2) 基礎学力や時間管理の仕方を身に付け、自学自習ができる生徒を募集します。
- (3) 面接指導や特別活動に参加でき、お互いの個性を理解し、違いを認め合い、成長し合える生徒を募集します。

学 科	普 通 科	服 飾 科
入学定員	120名	40名
受付期間 (出願日)	別紙「入学願書の受付及び選考について」に指定された日時に行く。	
志願資格	次の各号の一に該当する者とする。 1 令和7年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」）を修了（以下「卒業」）する見込みの者 2 中学校を卒業した者 3 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当する者	
	上記1から3のいずれかの資格を有し、かつ、技能連携を行う下記教育機関の令和7年度入学予定者に限る。 ・白鷹高等専修学校（白鷹町）	
出 願 に 必 要 な 書 類	A (共通)	1 入学願書（裏面に志願理由を必ず明記すること） 本校所定のものに、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として300円の山形県収入証紙を貼る。ただし、消印はしないものとする。
		2 中学校の調査書（厳封されたもの） ただし、成人の志願者（令和7年4月1日現在で18歳以上の者）については、中学校の卒業証明書をもって、調査書に代えることができる。（卒業証書は不可）
	B (個別)	3 自己申告書 進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合に提出できる。本校所定の用紙を用い、志願者等が記入し、封をした上で、在籍（出身）中学校長を経由して調査書等とともに提出すること。
		4 自己申告書 進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合に提出できる。本校所定の用紙を用い、志願者等が記入し、封をした上で、在籍（出身）中学校長を経由して調査書等とともに提出すること。
		2 中学校の調査書（厳封されたもの） ただし、成人の志願者（令和7年4月1日現在で18歳以上の者）については、中学校の卒業証明書をもって、調査書に代えることができる。（卒業証書は不可） 3 前記教育機関の令和7年度入学予定者であることの証明書
		4 自己申告書 進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合に提出できる。本校所定の用紙を用い、志願者等が記入し、封をした上で、在籍（出身）中学校長を経由して調査書等とともに提出すること。
	4 志願承諾書 高校在籍者で高校の単位を持たず在籍のままの受験を希望する場合、在籍高等学校長の志願承諾書を添付すること。	5 住民票 山形県外の中学校を令和6年3月以前に卒業した方
	5 住民票 山形県外の中学校を令和6年3月以前に卒業した方	

(注) 調査書・自己申告書は中学校から直接本校に送付してもらってよいが、その場合は、本人の願書提出に先立って届くよう依頼すること。

出願に必要な書類	C(その他)	<p>令和7年3月卒業見込みの志願者がいる中学校は、本校あてに「<u>評定概況</u>」を1部提出すること。なお、その場合、志願者本人の願書提出に先立って届くようにすること。</p> <p>ただし、下記の場合には提出を必要としない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県外からの志願者及び特別支援学校からの志願者の場合</li> <li>・ 本校ⅠⅡⅢ部(定時制の課程)に志願する生徒がいる場合</li> </ul>
出願要領	<p>出願に際しては、A(共通)の書類、さらに必要な場合はB(個別)の書類を本人が持参し提出する。</p> <p>なお、<u>出願の際に選考を実施する。</u></p>	
願書等の提出先	<p>〒990-8580 山形市城南町一丁目1番1号  山形県立霞城学園高等学校Ⅳ部(通信制の課程)  電話 023-647-0522</p>	
選考方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学力検査は行わず、調査書等を主な資料として行い、必要に応じて面談、作文、自己申告書等も選考の資料に加える。</li> <li>2 作文は生徒の総合的な理解のために、面談前に一斉に実施する。</li> <li>3 作文の題は「こんな私になりたい」とする。(40分、600字程度)</li> <li>4 面談により、通信制についての理解、志願理由、入学後の目標、規範意識等について確認する。</li> </ol>	
合格発表	<p>令和7年3月27日(木)午後4時以降に選考番号による発表を本校6階で行う。合格通知書は合格者本人に郵送する。</p>	
入学後の諸経費(年間) <small>令和6年度実績</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 入学料 500円</li> <li>2 受講料 300円×履修登録単位数  履修登録をする科目と単位数は個人毎に異なりますが、おおよそ20~30単位です。また就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、受講料の納付が不要です。  ※詳しくは、別添のお知らせをご覧ください。</li> <li>3 諸会費等 11,000円程度</li> <li>4 教科書、学習書、副読本代として、最大で23,000円程度</li> </ol>	
その他の留意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 出願する上での注意点 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 山形県公立高等学校の併願での出願はできない。</li> <li>(2) 他の山形県公立高等学校や本校定時制を受験予定または受験し合格した場合、通信制への出願はできない。</li> <li>(3) 他の山形県公立高等学校や本校定時制が不合格だった場合は出願可能である。  その場合の受付及び選考日は最終日のみとなる。</li> </ol> </li> <li>2 志願承諾書を提出し高校に在籍しながら受験し合格した場合は、今年度末日までに在籍高校を退学すること。</li> <li>3 <u>令和7年3月18日(火)までに志願者説明会に出席すること。</u>志願者説明会については、中学校・高等学校および本校ホームページを通してお知らせします。</li> <li>4 不明な点は電話等で問い合わせること。</li> </ol>	

# 令和7年度入学者 教育課程表

## 〈普通科〉

## 〈服飾科〉

教科	科 目	単位数	履修区分	備 考	
国語	現代の国語	2	◎	「論理国語」「文学国語」「古典探究」は「現代の国語」及び「言語文化」を履修後に履修可	
	言語文化	2	◎		
	論理国語	4			
	文学国語	4			
	古典探究	4			
	明日への国語	2	●	学校設定科目 平成18年度開設	
地理歴史	地理総合	2	◎	「地理探究」は「地理総合」を、「日本史探究」「世界史探究」は「歴史総合」を履修後に履修可	
	地理探究	3			
	歴史総合	2	◎		
	日本史探究	3			
	世界史探究	3			
公民	公 共	2	◎	「倫理」「政治・経済」は「公共」を履修後に履修可	
	倫 理	2			
	政治・経済	2			
数学	数 学 I	3	◎	「数学II」「数学A」は「数学I」を履修後に履修可	
	数 学 II	4			
	数 学 A	2			
	明日への数学	2	●		学校設定科目 平成18年度開設
理科	科学と人間生活	2	○	「科学と人間生活」および「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から1科目の合計2科目、または、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から3科目の選択必修。「化学」と「生物」は、それぞれに対応する基礎を付した科目を履修した後に履修できる。	
	物 理 基 礎	2	○		
	化 学 基 礎	2	○		
	化 学	4			
	生 物 基 礎	2	○		
	生 物	4			
	地 学 基 礎	2	○		
保健体育	体 育	7	◎		
	保 健	2	◎		
芸術	音 楽 I	2	○	「音楽I」、「美術I」、「書道I」の中から1科目を選択必修。「音楽II」、「美術II」、「書道II」はそれぞれに対応するIを付した科目を履修した後に履修できる。	
	音 楽 II	2			
	美 術 I	2	○		
	美 術 II	2			
	書 道 I	2	○		
	書 道 II	2			
外国語	英語コミュニケーションI	3	◎	「英語コミュニケーションII」は「英語コミュニケーションI」を履修後に履修可	
	英語コミュニケーションII	4			
	論理・表現I	2			
	明日への英語	2	●		学校設定科目 平成18年度開設
家庭	家庭総合	4	◎		
情報	情 報 I	2	◎		
商業	ビジネス基礎	4		「ビジネス法規」「簿記」は「ビジネス基礎」を履修した後に履修可	
	ビジネス法規	4			
	簿 記	4			
家庭	保育基礎	3		「保育基礎」「フードデザイン」は「家庭総合」を履修した後に履修可	
	フードデザイン	3			
心理学	自分さがしの心理学	2	●	学校設定教科・科目 平成13年度開設	
	総合的な探究の時間	3	◎		
総計	教科・科目	卒業までに修得すべき単位数 74 単位以上			
	特別活動	卒業までに 30 単位時間以上			
	出校日数	卒業までに 70 日以上			

教科	科 目	学年別単位数			計
		1年	2年	3年	
国語	現代の国語		2		2
	言語文化			2	2
	明日への国語	2			2
地理	地理総合			2	2
歴史	歴史総合		2		2
公民	公 共	2			2
数学	数 学 I	2	2		4
理科	科学と人間生活		2		2
	生物基礎			2	2
保健体育	体 育	2	2	3	7
	保 健	1	1		2
芸術	美 術 I	2			0・2
	書 道 I	2			0・2
外国語	英語コミュニケーションI	2	2		4
家庭	家庭総合	2	2		4
情報	情 報 I			2	2
家庭	生活産業基礎	2			2
	課題研究			2	2
	服飾文化			2	2
	ファッション造形基礎	6			6
	ファッション造形		5	5	10
	ファッションデザイン		3	3	6
	服飾手芸	2	2		4
総合的な探究の時間				1	1
合 計		25	25	24	74
特別活動		出席すべき時間数の2/3以上			
出校日数		出校すべき日数の2/3以上			

・「総合的な探究の時間」は、2単位を課題研究で代替する。

- ・必修科目◎、選択必修科目○、学校設定科目●
- ・4単位以上の科目については、分割履修を行います。
- ・この教育課程は、将来変更する場合があります。